

☆主な審議事項と結果

件	名（一部省略しています）	審議結果
小規模企業振興基本条例の制定	＝ 国が制定した小規模企業振興基本法の趣旨等により、本町の現状を踏まえ、人口減少における経済の持続的発展に不可欠な小規模企業の振興について基本理念を定めるもの。また、町の責務と事業者及び商工会の役割等を定め、明確に位置づけるもの。	原案可決
職員の育児休業等に関する条例の一部改正	＝ 国家公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、会計年度任用職員の育児休業・介護休暇等に係る在職期間の要件を廃止し、併せて規則で定める子の看護休暇及び短期介護休暇の取得要件を緩和するもの。また、妊娠・出産等を申し出た職員に対する制度周知や育児休業取得の意向確認、相談体制など勤務環境を整備するもの。	原案可決
広尾町野塚交流館の設置及び管理運営に関する条例の制定	＝ 旧野塚小学校の有効活用のため設置した野塚交流館の現行条例から、憩いと交流の場を提供し、教育文化の振興及び森林資源をはじめとする地域に現存する様々な価値の再発見と伝承、また、観光の振興を図るとともに地域の活性化に寄与する公の施設として再生することを目的に、管理運営に関し必要な名称や位置、使用料等の事項を定めるもの。	原案可決
令和3年度一般会計ほか8会計予算の補正	＝ 各種事業費の確定見込みによる補正など。	原案可決
令和4年度一般会計ほか9会計予算	＝ 10会計の新年度予算は、予算審査特別委員会で審査した結果、可決すべきと決定。11日の本会議で原案のとおり可決した。	原案可決

一 般 質 問

3月8日（火）

☆松田健司、小田雅二、渡辺富久馬、旗手恵子、前崎 茂の5議員が行いました。

【松田議員】 ①町営キャンプ場について

②子供への新型コロナワクチン接種について

【小田議員】 ①町における新型コロナウイルス感染症の後遺症及び副反応の実態について

②町のホームページについて

【渡辺議員】 ①臨港道路十勝港線（通称：港湾道路）の壁画及び現存する石碑等の移設について

②道の駅の開設について

【旗手議員】 ①デジタル改革と個人情報保護の強化について

【前崎議員】 ①P C B廃棄物の適正処理に係る支援体制を

②駅前パークゴルフ場の拡幅整備について

意見書の審議

3月11日（金）

※可決された意見書は、国及び関係機関に提出しました。

件	名	審議結果
コロナ禍での消費拡大対策の強化に関する意見書		原案可決
ケア労働者の大幅賃上げと職員配置基準の見直しを求める意見書		原案可決

☆一般質問や質疑、議案の賛否状況等の詳細については、6月発行予定の議会だよりに掲載します。
また、広尾町のホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

検索



◎発行・編集／広尾町議会・議会広報特別委員会 E-mail g-gikai@town.hiroo.lg.jp
〒089-2692 広尾郡広尾町西4条7丁目 TEL 01558-2-0180 FAX 01558-2-2114

ひろお 議会速報

2022.4月

No.54

令和4年度
当初予算

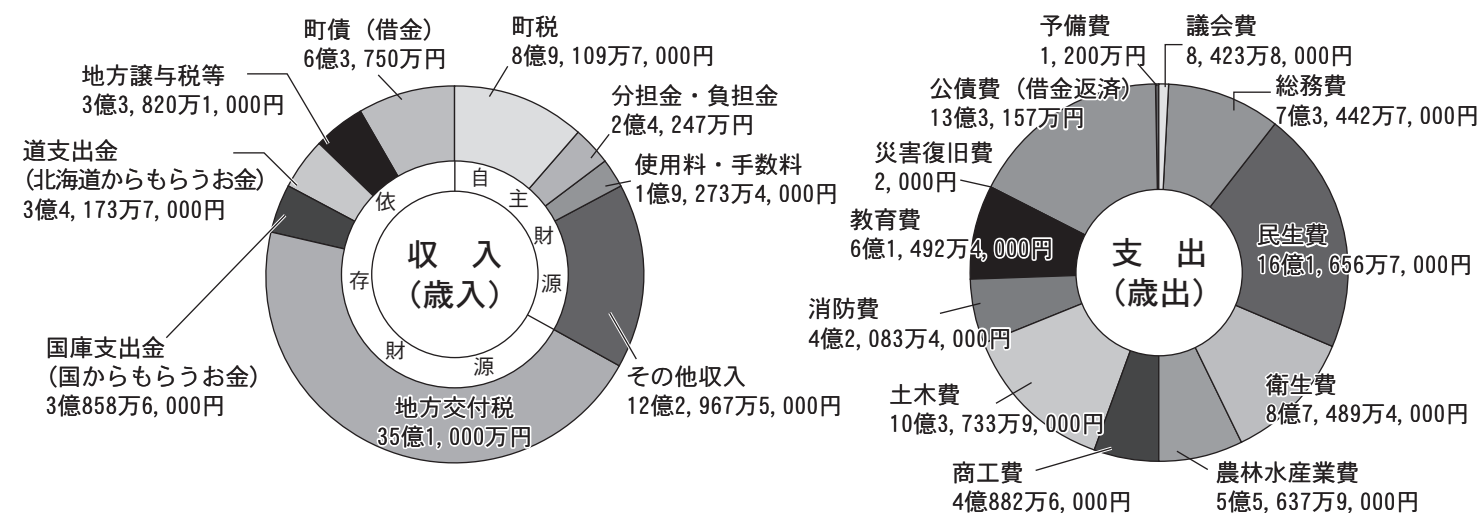
総額 106億円 可決

防災公園の整備に向け基本設計を開始

第1回 町議会定例会

令和4年第1回定例会が、3月3日から11日まで9日間の会期で開かれました。
条例の制定や一部改正、補正予算や令和4年度予算などを審議し、いずれも原案
どおり可決、閉会しました。

☆令和4年度一般会計予算



収入（歳入）合計 76億9,200万円

支出（歳出）合計 76億9,200万円

☆行政報告

【町 長】8件（※以下主なものを掲載しています。）

◇高規格道路「帯広・広尾自動車道」豊似・広尾間の新規事業＝帯広・広尾間の全線開通に向け要望活動を行ってきた、高規格道路「帯広・広尾自動車道」豊似・広尾間の新規事業採択時評価手続きに着手することが、2月25日に国土交通省から発表された。

◇漁業の生産実績状況＝令和3年の生産実績は39億8,781万円。前年同期比△4億2,241万円、9.6%減。

◇農業の生産実績状況＝令和3年の生産実績は過去最高の86億1,921万円（前年比3.1%増）。

◇第2期広尾町総合戦略の効果検証及び内容改訂＝令和2年度終了時点における事業効果を検証した。また、脱炭素化やデジタル化など昨今の新たな動きを踏まえ、内容の見直しを行った。

◇国保病院医師の着任＝荒井宗大内科医師が3月1日に着任し、常勤内科医は3名となった。

◇新型コロナワクチンの接種状況＝2月28日現在、1回目の接種完了者は5,524人で接種率は91.7%。2回目の接種完了者は5,486人で接種率は91.1%。3回目の追加接種は1月18日から開始し、接種完了者は1,158人で接種率は22.2%。6月下旬までに希望する全ての町民の接種を完了する予定。

◇中川一郎記念館の休館日変更＝新型コロナウイルスの影響などにより入館者が年々減少していることから、現在の感染状況が治まるまでの間、土日・祝日のみの開館とする。

高校生と交流しました!

広尾高校へ議員が訪問

～高校生が考える未来のまちづくり～



町議会議員12名(1名欠席)が1月18日に広尾高校を訪問し、8グループに分かれ、第1学年37名(1名欠席)に対し高校生議会で一般質問をする内容のアドバイスなどを行い、交流を深めました。

新型コロナウイルスの感染拡大により高校生議会は中止となりましたが、ここでは、高校生と議員による事前交流の感想や未来のまちづくりに向けた高校生の意見を抜粋、要約してご紹介します。

高校生の感想

- ◇より伝わりやすい文章となるよう、優しく教えてくれた。なかなか議員さんと話す機会がないので、意見交換や交流ができてとても良い経験になった。
- ◇議員さんとの交流で、私たちが提案する意見や考えをまとめる工夫や、様々な視点から考えを聞くことができて勉強になった。
- ◇私たちの意見を取り入れて良いまちにしようという姿勢が素敵だと思った。初めて話をとても緊張したけれど、意見を伝えることができてよかった。
- ◇どのように工夫して質問をするかなど色々な課題があり、議会の難しさを知った。



「一般質問通告書の書き方を教える議員」

議員の感想

- ◆議員の助言を受けて通告書を作成する際に、グループ内で常に合意・確認する姿勢が素晴らしく、迅速にまとめられていたので感心した。
- ◆自分の意見をしっかり持っており、頼もしく思った。固定観念にとらわれることのない、高校生の柔軟な考え方は大変参考になった。
- ◆一生懸命さが伝わる交流だった。テーマを絞り込むことに苦勞の跡が見られたが、真剣に考えることの大切さを学んだ。
- ◆初対面で少し緊張の様子も感じられたが、真剣に話を聞こうとする姿勢から自分自身も学ぶものがあり、とても有意義な時間であった。



「広尾町の将来について真剣に考えました」

高校生の感想

- ◇議員さんが私たちと同じ目線で話をしてくれて嬉しかった。また、質問の内容や伝え方などを一緒に考えていただき、参考になった。
- ◇私たちには思いつかないような案やたくさんの知恵があるからこそそのアドバイスなど、本当に貴重な経験ばかりだった。質問の内容を簡潔に伝わりやすくまとめていただき、私たちももっと勉強しなくてはいけないと改めて強く感じた。
- ◇ネットの情報だけでなく、広尾町の現状を実際に議員さんから聞くことができ、とてもいい機会になった。視点を変えて考えることでもっと気づけるところがあるのではないと思った。



「緊張感を持って話を聞く高校生」



「高校生からたくさんの意見が出ました」

議員の感想

- ◆高校生が安心して住めるまちづくりについて真剣に考えていることを知り、とても心強く感じた。
- ◆高校生が「何を聞きたいか」を尊重し、どのように助言すべきか考えさせられた。広尾町の将来像に高い関心を持っている「高校生の目線」をまちづくりに生かすことの必要性を感じた。
- ◆話を聞く姿勢が素晴らしく、真剣に取り組む姿を見て嬉しく思った。広尾町の現状、人口問題など色々な話をすることができた。

広尾高校生の声

こんなまちに
なってほしい!

公園をきれいに整備し、子どもたちの
のびのびと外で遊べるようなまちに
なってほしい!

将来に役立つ知識や教養を学ぶ場を増
やし、やりたいことが実現しやすいまち
になってほしい!

子どもから高齢者まで幅広い層の方が
不自由なく暮らすことができ、自然豊か
なまちになってほしい!

高規格道路の開通や黄金道路の改修
でまちを活性化させ、便利なまちになっ
てほしい!

サンタランドを含め「広尾っぽさ」のあ
る観光スポットを増やし、活気のあるま
ちになってほしい!